

1

【Yes, Lord!】

G C Em D G C Em D
 すべての悲しみ すべての恥を
 G C Em D G C Em D
 主の喜びに 変えてしまおう
 G C Em D G C Em D
 すべての病い すべての痛みを
 G C Em D G C Em D
 主の喜びに 変えてしまおう

※
 G C Em D
 Yes Lord! Yes Lord! Yes Yes Lord!
 G C Em D
 Yes Lord! Yes Lord! Yes Yes Lord!
 G C Em D
 Yes Lord! Yes Lord! Yes Yes Lord!
 G C Em D
 Amen!

声

G Em Am7 D G D
 愛するその声 わたしをなぐさめる
 G Em Am7 D G
 いのちを与える あなたのみことば
 C D Bm7 Em
 みそば近く 引き寄せられ
 Am7 D Em
 あなたの 声を聞く
 C D Bm7 Em
 みうでに抱き さとらせたまえ
 Am7 D G
 あなたのみむねの中

見つめつづけます

見つめつづけます あなたを今日も
 けて離れない イエス様 あなたを
 わたしの日々の力となって 力とってください
 わたしの今日 力となって 力とってください

【喜びがある】G

喜び 喜びがある 口にはこの歌がある
 喜び 喜びがある 主をほめよ

5

祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
 = 教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
 = ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

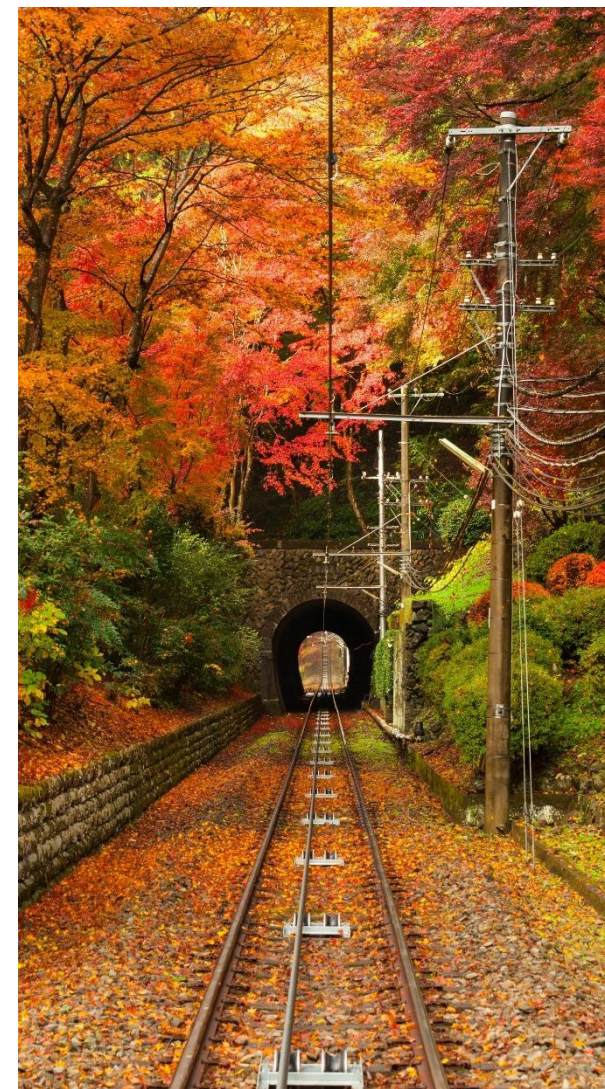
- コロナ禍からの解放・医療従事者と政治判断のため
- ウクライナとロシアのために。戦争が終わるように。

信仰宣言

「私の家族は全員救われます」
 「日本にはリバイバルが始まっています」
 「私も用いられます」
 「すべての問題は解決します」
 「することなすこと、みな成功します」
 「私のまわりには奇跡が起こります」
 「すべてのことを感謝します」
 「イエス様がご一緒ですから」
 「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899
 牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



祈りの小径(こみち)

Number: 135 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ピリピ人への手紙1章9～19節

9 わたしはこう祈る。あなたがたの愛が、深い知識において、するどい感覚において、いよいよ増し加わり、10 それによって、あなたがたが、何が重要であるかを判別することができ、キリストの日に備えて、純真で責められるところのないものとなり、11 イエス・キリストによる義の実に満たされて、神の栄光とほまれとをあらわすに至るように。

12 さて、兄弟たちよ。わたしの身に起った事が、むしろ福音の前進に役立つようになったことを、あなたがたに知ってもらいたい。13 すなわち、わたしが獄に捕われているのはキリストのためであることが、兵営全体にもそのほかのすべての人々にも明らかになり、14 そして兄弟たちのうち多くの者は、わたしの入獄によって主にある確信を得、恐れることなく、ますます勇敢に、神の言を語るようになった。15 一方では、ねたみや闘争心からキリストを宣べ伝える者がおり、他方では善意からそうする者がいる。16 後者は、わたしが福音を弁明するために立てられていることを知り、愛の心でキリストを伝え、17 前者は、わたしの入獄の苦しみに更に患難を加えようと思って、純真な心からではなく、党派心からそうしている。

18 すると、どうなのか。見えからであるにしても、真実からであるにしても、要するに、伝えられているのはキリストなのだから、わたしはそれを喜んでいて、また喜ぶであろう。19 なぜなら、あなたがたの祈と、イエス・キリストの霊の助けとによって、この事がついには、わたしの救となることを知っているからである。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)



わたしを強くして
下さるかたによって、
何事でもすることが
できる。
ピリピ書4章13節

I can do all things
through Christ, who
strengthens me.

4

みことばの解説

パウロの獄中書簡のひとつ、ピリピ人への手紙は通称「喜びの書簡」。一番有名なのは 11/13(日)の礼拝でお話したピリピ4章4節「あなたがたは主にあっていつも喜びなさい」。そこから、

- ① 喜びは選択することができる
- ② 喜びは霊的な事柄(人格的なもの)である
- ③ 喜びは「重ねて」ゆくことで豊かになる！

とお話しました。ですから「重ねて」喜びについて考察し神学することで、表面的でない、内なる深い喜びに達したい。そして、4章に描かれている奥義に辿り着きたいと願っています。そのことを目標に、この祈禱会では、1章から丁寧に一節ずつ、学んでいきます。

1章1～8節まで、ピリピ教会へのパウロ先生の挨拶と彼らへの愛情溢れる文章の中に、前回(11/10)は、

- ① 喜びは感謝とともにある！
- ② 喜びは期待とともにある！
- ③ 喜びはイエス様を待ち望むことにある！

そして今回9～11節には、パウロ先生の祈りが記されています。4つのことを祈りに覚えてます。

- (1) あなたがたの愛が増し加わること(愛)
- (2) それによって「見分ける」ことができるようになること(識別力・判別力)
- (3) 純真で責められるところのない者となること(聖潔)
- (4) 義の実に満ち、神の栄光を現わすこと(栄光)

12～18節では、自分の入獄が「福音の前進に役立った」と言い、現実には起こっている出来事や意味を、さきほどの4つ「愛・識別力・聖さ・神の栄光」で判断することを、身をもって教えています。

「喜びの教会」は、このような執り成しと、愛の実践によって、試練や患難、迫害の中でも喜ぶことのできる教会へと成熟していったのです。